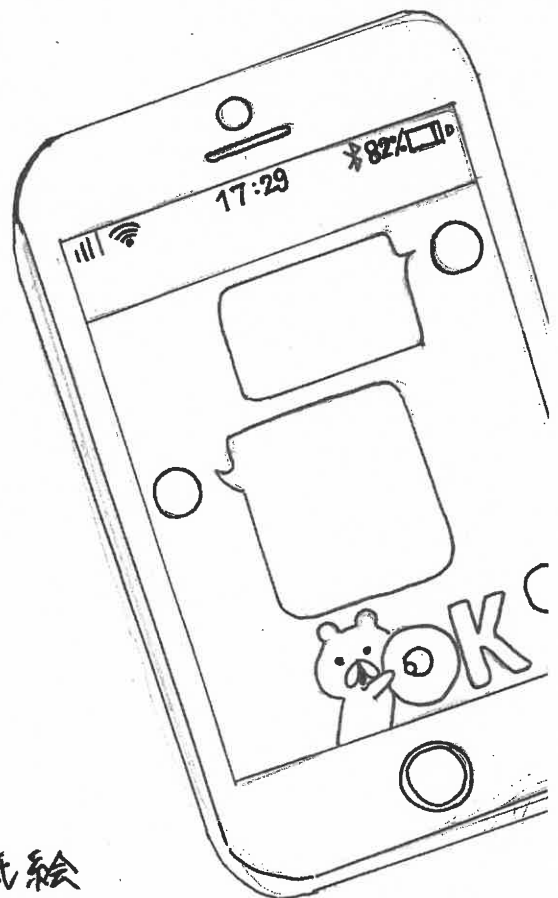


杉並区立
小・
1年間の
についての

中学生
取り組み
報告書



日時: 7月28日(土)
場所: セシオン澁

表紙絵

富士見丘中学校 2年 七條 和幸

平成30年度 すきなみ小・中学生未来サミット

目 次



	中学校名【50音順】	連携小学校
P.1	阿佐ヶ谷中学校（4分区）	杉並第六小学校・杉並第七小学校
P.2	天沼中学校（1分区）	沓掛小学校・天沼小学校
P.3	井荻中学校（1分区）	桃井第一小学校・四宮小学校
P.4	井草中学校（1分区）	桃井第四小学校・三谷小学校
P.5	大宮中学校（3分区）	大宮小学校・済美小学校
P.6	荻窪中学校（1分区）	桃井第三小学校・井荻小学校
P.7	高円寺中学校（4分区）	杉並第四小学校・杉並第八小学校
P.8	向陽中学校（3分区）	高井戸第三小学校・永福小学校
P.9	高南中学校（4分区）	杉並第三小学校・杉並第十小学校
P.10	松溪中学校（2分区）	西田小学校・桃井第二小学校
P.11	神明中学校（2分区）	高井戸第四小学校
P.12	杉並和泉学園中学部（3分区）	杉並和泉学園小学校学部
P.13	杉森中学校（4分区）	杉並第一小学校・馬橋小学校
P.14	泉南中学校（3分区）	方南小学校
P.15	高井戸中学校（2分区）	浜田山小学校・高東小学校
P.16	中瀬中学校（1分区）	桃井第五小学校・八成小学校
P.17	西宮中学校（2分区）	高井戸第二小学校・松庵小学校
P.18	東田中学校（4分区）	杉並第二小学校・東田小学校
P.19	東原中学校（4分区）	杉並第九小学校
P.20	富士見丘中学校（2分区）	高井戸小学校・富士見丘小学校
P.21	松ノ木中学校（3分区）	堀之内小学校・松ノ木小学校
P.22	宮前中学校（2分区）	荻窪小学校・久我山小学校
P.23	和田中学校（3分区）	和田小学校



- ・当日の活動につきましては、撮影を行います。撮影された動画や写真は、後日放映および掲載されることがあります。
- ・各種展示物（ポスターセッション等）及び会場の様子は、11月26日（月）～30日（金）の期間に、区役所1階ロビーにて 展示を行う予定です。

※ 撮影・展示につきまして、御了承いただけない場合は事前に受付にお申し出ください。

高円寺中学校・杉並第四小学校・杉並第八小学校

～仮称高円寺学園開校に向けて、人間関係をよくするための活動を進めています！～

各校の行事や取り組み

杉並第四小学校

縦割り班活動

・学年をこえた交流を目的として、1～6年生の縦割り班を組み、遊びや落ち葉拾い清掃や、運動会での縦割り班リレーなどの活動をしている。活動を通して、交流だけでなく、高学年の意識も高まった。



地域との関わり

〈高円寺カルタ〉

・地域の方に高円寺の歴史や良さを教えていただき、高円寺にまつわるカルタをつくることで、高円寺に対する理解を深めている。

〈杉四カンパニー〉

・地域の方や保護者に協力してもらい商品を決めて販売する企業家教育。駅や商店街を販売場所とし、地域と協力して活動している。

杉並第八小学校

より良い学校づくり

・代表委員会で全学級にアンケートを取ったところ、「もっと他の学年の名前を覚えたい」「交流を深めたい」という意見が出てきた。集会委員会と協力し、全校で名刺交換ゲームをする集会を企画し実行した。

縦割り班活動

・毎日の清掃を、1～6年生の縦割り班で行っている。

・一緒に掃除をする中で、用具の使い方を教えるなどのかかわりを通じて、学年を超えて仲良くなり、6年生はリーダーシップを身に付けることができる。



高円寺中学校

小・中合同ボランティア

・小学生との交流を活発にしていこうことを目的として小中合同で取り組んでいる。ボランティア参加生徒は小学生とも交流を深めることができた。

金のちりとりコンテスト

・クラスでの協力、校内美化を目的に一番きれいに清掃ができているクラスに、金のちりとりを生徒会からクラスに授与している。生徒は、クラス内で協力・工夫し清掃に取り組むことができた。

共通で行っているあいさつ運動について意見交換をしました

方法

杉四小
学年ごとに交代で
校門から玄関まで並んで

杉八小
学年ごとに交代で
校門や街頭に並んで

高円寺中
生徒会役員が
玄関に並んで
一人一人の名前を呼びながら

成果

- ・あいさつの意識向上
- ・あいさつの習慣定着
- ・あいさつで友人関係の広がり

課題

- ・あいさつに対する意識の差
はずかしい・声が出ないなど
- ・集団には、名前を呼びかけにくい

みんなの意識を高めるために代表委員会や生徒会ができることは…

◎あいさつの良さや大切さを伝えること

- ・人と仲良くなれる。コミュニケーションの第一歩。
- ・朝のあいさつで、気持ちよく一日が始められる。

◎あいさつ運動を企画すること

- ・普段あいさつしない人ともあいさつする機会になる。
- ・あいさつが苦手な子もあいさつをするきっかけになる。

こんな方法で

ポスターを作って掲示する
朝会や集会で呼びかける
クラスで考えてもらう

その他、運動会・学習発表会や移動教室などでも交流をしています。

第4分区 杉並第三小学校・杉並第十小学校

高南中学校の取り組み

杉並第三小学校

全校のみんなが仲良くなるための取り組みを行う。

具体例：全校で遊ぶイベントを、代表委員会で企画する

（中休み・朝帯時間・ロング集会などで、全校で遊べる企画を行うなど・・・）

杉三小の取り組み

- *あいさつ運動
- *集会委員会が企画運営している児童集会
- *異学年交流遠足
- *縦割り班活動

杉並第十小学校

「正直に自分の気持ちを言う。」

「相手のことを気遣う。」

「いろいろな人とコミュニケーションをとる。」

「相手の気持ちも自分の気持ちも大切にする。」

杉十小の取り組み

- *縦割り班活動
- *縦割り班給食
- *兄弟学級での清掃活動
- *杉十まつり

明日も来たくなる学校にするためにどんなことをしたら良いか
よい人間関係とはどんなものか
みんなで考えました！！

小中連携の取り組み

*あいさつ運動

*高南祭



高南中学校

〈クラスメイトとの関係〉

互いに気遣い、

相手の立場になって考えることができる関係

〈友人関係〉

相手に必要なことが言える関係

♪ そのためには…

信頼関係が必要

♪ そのためには…

自分が信頼されるように自分自身を磨くことが必要

高南中の取り組み

- *社会を明るくする運動
- *地域ボランティア
- *落ち葉掃きボランティア

よい人間関係はあいさつから！

小中合同あいさつ運動



杉森中学校区では、『明るくて雰囲気の良い学校』をめざして日頃から各校であいさつ運動に取り組んでいます。互いに交流して取組を活性化させることを目的として学期に1回「小中合同あいさつ運動」を実施しています。杉森中学校生徒会役員が杉並第一小学校・馬橋小学校の小学生やPTAの方、地域の方と一緒に校門の前であいさつ運動を行います。以前から継続して取り組んでいる活動ですが、昨年度は小学校が新たな試みとして「あいさつビンゴ」を用意して「たくさんの人と挨拶をしよう！」という意識付けを行うなど、各校で工夫して取組み、それを共有しながらよりよい関係を築いています。



その他の交流

(1) 行事での交流

- ① 運動会 … 中学生ボランティアが小学校の運動会の運営に協力しています。
- ② 杉森祭 … 中学生が小学生を招待し、部活動にちなんだブースで楽しんでもらう取組を毎年行っています。
- ③ 説明会 … 小学生に向けた学校説明会で生徒会役員が授業や部活動などを中心とした学校紹介を行っています。
- ④ 小中合同鑑賞会 … 中学校の作品展に小学生を招待し、中学生が作品の説明をしながら案内します。

(2) 地域のイベントでの交流

- ① 高円寺ウルトラリレー … 中学生ボランティアが小学生と一緒に回り、安全に楽しく参加できるようにしています。
- ② 盆踊り … 地域が運営する盆踊りに中学生がボランティアとして参加し、会場の安全対策などを行っています。
- ③ 神明宮キャンドルナイト … 中学生がボランティアとして参加し、会場の準備や片付け、案内などを行います。

阿佐ヶ谷中学校活動紹介



連携小学校：杉並第六小学校・杉並第七小学校

阿佐中サミット開催!!

阿佐ヶ谷中学校・杉並第六小学校・杉並第七小学校は、12月に小5～中3までの各クラスで「集団をよりよくするために」をテーマに話し合いをしました。そこで出た意見を行動に移すため、1～2月に各クラスで、集団をよりよくするための行動を実施しました。また、各クラスで話し合った内容・課題・それに対する改善策や取り組みを書いたものを冊子にまとめた阿佐中サミット活動報告書を発行し、他のクラスの取り組みについて事前に分かるようにしました。

当日は杉六小と杉七小の5・6年生、阿佐中の1・2年生が40グループに分かれて各クラスの取り組みについて話し合いました。円形のホワイトボードえんたくんに各グループで意見を書いたり、2年生を中心として話し合いをしたりしました。

・コミュニケーションをとる

・互いを尊重しあう

・話し合いの際には進んで意見をだす

・クラスの一員としての行動を心がけ、協力して活動する

・前向きな言葉をかけあう



など各グループで様々な意見が出てきました。また、グループで出た意見をまとめ、全体の場で幾つかのグループに発表してもらいました。一人一人が集団をよりよくするための行動について考えていき、行動に移していくことで全体がさらによくなると考えています。

阿佐中サミットの活動報告書➡

この冊子の表紙に載っている2羽のキャラクターは
左側…せふ君、右側…りと君といいます。



～阿佐中に Twitte～

阿佐中に Twitteとは生徒会役員がホワイトボードにコメントを書き、皆さんから返信をもらうというシステムです。意見や要望を書く目安箱とは別に、Twitteは気軽にコミュニケーションをとることができます。そのため生徒と生徒会役員との距離が縮まり、学校をより良くするための意見が交わされやすくなります。

～生徒総会2部～

生徒総会2部は全校生徒で、阿佐中学生に足りないものや課題を考えることでよりよい個人・よりよい集団に成長していきたいという思いで、行っています。2時間ある生徒総会の1時間を使い、生徒会役員が中心となり実施しているものです。今年はコミュニケーション能力をテーマに行いました。今後は事後アンケートも取る方針です。

明日も行きたくなる学校

東田中・杉二小・東田小 小中連携

中庭の活性化

生徒会本部では、利用者が少なくなった中庭の活性化をしようと様々な活動をしています。今年度は「中庭コンサート」と「H-1グランプリ」を行いました。中庭コンサートは吹奏楽部と生徒会本部の連携企画です。また、H-1グランプリは、生徒会主催の東田中に関するクイズ大会です。どちらもたくさんの生徒が集まり、中庭の活性化につながったのではないかと思います。



小中連携 あいさつ運動



小中連携あいさつ運動では、杉並第二小学校、東田小学校と連携して行っています。普段、中学校であいさつ運動をするときはプラカードを使ってあいさつをします。小学校を訪問して行うあいさつ運動では、恒例となった「あいさつトンネル」を使って楽しく挨拶してもらいます。小学生の皆さんが元気に挨拶を返してくれると、とても嬉しかったです。先輩・後輩や先生に挨拶をする機会が多い中学校ですが、小学校にも活動を広げてあいさつしていけることはとても有意義だと感じています。これからも中学校でのあいさつ運動はもちろん、小学校でのあいさつ運動も実施していきたいと思えます。

クリーンアップ活動

本校では、杉並第二小学校、東田小学校と連携して近隣の地域清掃を年1回行っています。この日は、東田中の1年生も「先輩」として戸惑いながらも小学生をサポートします。今年度も私たちがほぼ毎日使っている通学路の美化活動を通して、中学生と小学生の距離を縮めることができました。東田中生徒会本部が主催するメッセージ交換では、中学校生活や学習、行事などについて様々な話をしていました。小学生は中学校への不安がこの時間を通して、前向きな気持ちになれたと思います。また、中学生は東田中に入学者のかもしれない小学生たちに刺激を受けています。お互いに高め合いながら、地域をきれいにすることができました！



寸劇の実施

東田中では半年に1回程、生徒朝会の時間を利用し、全校生徒の前で生徒会本部役員がはじめに關しての寸劇を行っています。今年度は「部活内での先輩・後輩のトラブル」についての寸劇を行いました。声の大きさが小さく、見ている生徒の皆さんまで声が届かなかったという反省点もありましたが、本部役員6名で工夫して演じることができました。また、今年度はもう一度寸劇を行い、そこでは生徒から劇のテーマや劇を応募し、取り入れて、学校全体で作り上げようと計画しています。寸劇の実施が、はじめなどのテーマについて全校で考える良い機会になっていますので今後も改良を重ねながら続けていきたいと思えます。



追っかけ玉入れ

運動会では、毎年、近隣の小学生から参加児童を募集して、生徒会役員が背負ったかごに玉を入れる「追っかけ玉入れ」が開催されます！今年も元気な小学生たちがたくさん集まりました。中学1年生も小学生と協力して、小中学生の交流を深めることができました。かごに入った数は一桁。なかなか難しいながらも、みんな一生懸命で「楽しい！」という声も聞こえてきました。今後もこのような交流を大切にしていき、地域のつながりを深めていきたいです。

中庭の時計設置

以前は、東田中学校の中庭には時計がなく、「利用しにくい」と感じている生徒は少なくありませんでした。ですが、現在は中庭に時計が設置されています。これは、東田中生徒会本部が設置している意見BOXに入れていただいた意見をもとに実現されました。これによって、中庭が利用しやすくなり、中庭に来る人も増えました。今後も意見BOXを有効に活用していきたいと思えます。

～人間関係をよくするには～

明日も来たくなる学校

西田小学校・桃井第二小学校・松溪中学校

西田小学校 桃井第二小学校とともに

- 運動会ボランティア
- いじめ撲滅討論会
- いじめ撲滅をテーマにした落語教室
- 挨拶運動
- あそび市



歴史が照らす未来へ

過去から未来を見通していく
自分たちの手で目指す未来を創造

同窓生から話を聞こう 異年齢の松溪中学と関わりのある人たちとつながろう



松溪中学に、私のメルマガを残そう

松溪中学校創立70周年の取組として、1期からの卒業生をお呼びして、15人程度のグループで卒業生から当時の話を伺っています。そして、今在学している僕たち、私たちがよりよい松溪中学校を創るためには、何ができるのか、どのような行動をとればよいのか、一人一人が松溪中学校の歴史を調べることで松溪中学校の目指す未来像を生徒自ら提案する学習を行っています。そして、小学生の皆さんに伝える活動を計画しています。



輝け真の力 ～70年の歴史を越えろ～

運動会スローガン（生徒考案）より

生徒が主体的に取り組む学校

校舎を120%活用しよう



「松溪中学の校舎を120%活用しよう」と銘打って、校舎を有効に使うよう、生徒から主体的に提案し合い実行に移しています。

生徒から提案され実現したこと

アリーナ（体育館）の昼の活用
合唱コン練習、あそび市での中庭の活用
図書室を活用して調べ学習



A 天沼
小学校

K 杓掛
小学校

A 天沼
中学校

<郷中>

- インタビュアーで学年を超えて仲を深める。
- 道徳の授業での意見交換
- 班ごとのあいさつ活動



<生徒総会>

- 新たな取り組みの案施に向けて
- 議案書についての質疑応答



<あいさつ>

今年度で実施2回目となったあいさつ活動は、郷中の班ごとに毎朝10分間行っています。この活動により、「①郷中班の仲を深めること、②校内でのあいさつ活性化、③ボランティアアシッポの向上」を目指しています。今後は連携小学校の天沼小学校と杓掛小学校でのあいさつ活動も行います。



東原中学校

より良い人間関係をつくるための取り組み(東原中杉小連携)

○ 東原の伝統 ○

東原では、とてもあいさつが盛んで新任の先生はよく驚かれます。私達は「返しくなるあいさつ」というのを目標として、生徒は常にこれを心がけています。私達はあいさつも原中の伝統だと考えています。中にはできていない人がいて、特に1年生は先輩にあいさつしづらい人もいます。そこで上級生が積極的にあいさつをするよう心がけています。

役員会でも活動目標にあいさつを取り入れ、「原中プロジェクト～広げようあいさつの輪」としています。

○ ボランティア活動 ○

東原は様々なボランティアがあることで、より良い人間関係が保たれています。

◆ 原中ソーラニ ◆

原中ソーラニは運動会の応援団として、5年前に復活しました。人数はここ4年間、90人を超える参加があり、今年も過去最多の112人(全校生徒の2/3以上)でした。今では、原中の新たな伝統となりつつあります。

◆ クリーン作戦 ◆

クリーン作戦は地域貢献の精神からなる可欠です。今このぐらいできて、ボランティアで、役員を中心に道路のゴミを何がいかないのか、またどうすれば拾います。これにより、地域とのつながりがよくなるのかを話し合っています。

○ プレサミット ○

プレサミットとは、杉小の代表生徒と原中の役員が集まり話し合う場です。

今年「より良い人間関係をつくるために」ということについて話し合いました。お互いが様々な意見を出し、相手の学校の良い所を取り入れる試みを行なっています。また、杉小生と一緒にあいさつ運動も行いました。



東原中にて「プレサミット」を行いました。

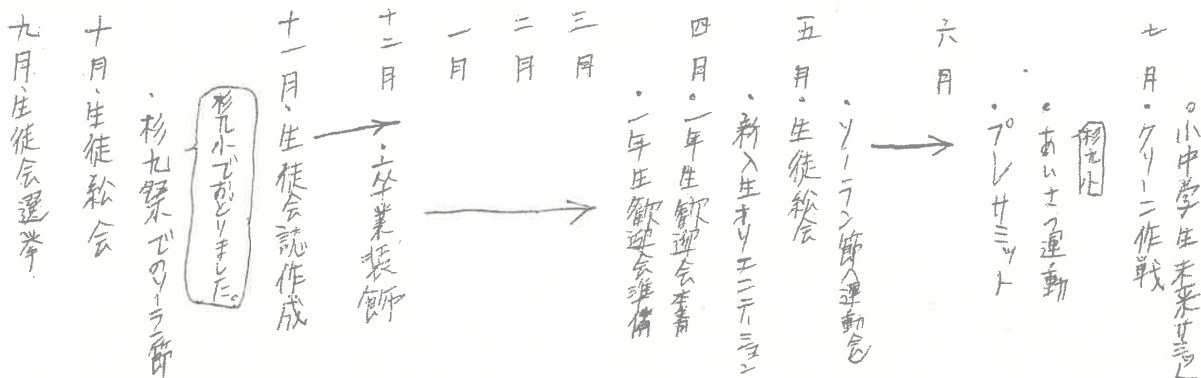
○ 学校委員会 ○

役員、学代、専門委員長で構成されています。そこで、原中をよりよくするために話し合っています。その中でも「あいさつ」はよく議題になります。あいさつは

より良い人間関係をつくるのに不可欠です。今このぐらいできて、ボランティアで、役員を中心に道路のゴミを何がいかないのか、またどうすれば拾います。これにより、地域とのつながりがよくなるのかを話し合っています。

役員会のスケジュール

★ 毎月役員会新聞の発行や生徒朝会の司会なども行っています。



中瀬中学校

「生徒同士が仲の良い学校を目指して」

- ・NAKASEしぐさ (目的 意識を高め、よりよい雰囲気をつくるため)
Nにっこり笑顔 Aあいづちを打つ K困っている人を助ける
A「ありがとう」を言う S親切にする E会釈をする
※全校生徒に知ってもらうため、ポスターを作りました。



・行事

三年生を送る会や新入生歓迎会では、感謝の手紙や新入生に向けたメッセージを全校生徒で書いたり、学年や委員会から企画を立ち上げるなど「みんなで作り上げる行事」を実現しました。

・部活動

部活総会を行い、全体のルールや新入部員へのお願いなどを確認しています。

・意見箱の活用 (目的 生徒の意見を取り入れ学校をよりよくするため)

出された意見を生徒会本部や中央委員会が中心となり、各委員会や学代などと一緒に相談・検討し、生徒たちの力で解決に向け努力しています。

実現の例：セーター着用のルールの改定、昼休みの体育館使用

小中合同 あいさつ運動

年3回、毎学期行っています

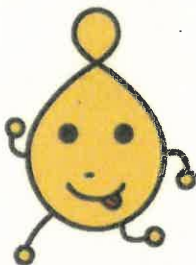
部活動体験

陸上部や野球部などで行っています

八成小学校

・縦割り班あいさつ運動

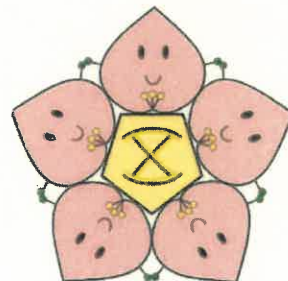
縦割り班で毎日輝く笑顔であいさつしています。



桃五小学校

・あいさつ運動

毎朝、代表委員が当番で校門前に立ち、さやかスマイルであいさつをしています。



井荻中学校 桃井第一小学校 四宮小学校

あいさつ運動

小中連携で行っているあいさつ運動は主に2つあります。第一に、月初めの3日間、校門の外に出てあいさつをするという活動です。これは四宮小も行っており、各学校の生徒以外にも、街を歩く人にもあいさつをしています。第二に、生徒会役員が四宮小・桃一小に行き、小学生と合同であいさつをするという活動です。毎回、どの子も元気なあいさつを返してくれます。これらの活動を通して、私たちの周りが少しでも明るくなればと考えています。



運動会・体育祭

小学校の運動会や中学校の体育祭にお互いに参加しています。桃一小の運動会ではPTA競技である長縄に中学生が参加していて、6年生との交流が深まります。これからもより交流を深めていこうと思っています。

小学校訪問

中学校の役員会では、毎年12月に小学校訪問を行っています。その際、小学生とディスカッションをし、昨年度は「あいさつの意味」をテーマに進めました。「コミュニケーションをとるため」「朝の第一歩」など、たくさんの意見が出て、とても充実したものとなりました。

ユニセフ募金

ユニセフ募金では、ユニセフハウスで学んだ後、桃一小・四宮小の両校と同じ時期に募金活動を行いました。この募金活動では、多くの方にご協力いただきました。ここで集まったお金は、一人でも多くの子供たちの命を救うことに役立ってほしいという願いを込めてユニセフに送りました。井荻中では、校内だけでなく、荻窪駅で街頭募金を行いました。日本ユニセフ協会の「ハンド・イン・ハンド」という活動で、駅前での世界の現状についての呼びかけを行いながら、活動しました。約一時間半という短い時間で活動でしたが、多くの募金が集まりました。



井荻中学校 役員会

井荻中の教育目標は、「自立」です。この目標を達成するために、役員会では次のようなスローガンを作りました。

5R ～進化への道～

- | | |
|---------|----------------|
| Respect | 一人一人の意見を尊重する |
| Return | 意見をしっかりと返す |
| Raise | お互いに高めあう |
| Right | よりよい手段で解決する |
| Refresh | さわやかな挨拶をこころがける |

<小中連携の活動>

- ・地域清掃・中学校訪問
- ・社会を明るくする運動

<生徒会活動>

- 2017 11月・中学校訪問
三谷小学校の6年生が井草中学校を訪問しました。
- 12月・クリスマス企画
- 2018 2月・愛のほがき運動
- ・中学校訪問
桃井四小の5年生が井草中学校を訪問しました。
- 3月・ありがとうカードの掲示
- ・目安箱の一新
タンボール製の目安箱を、木製に作り替えました。
- 4月・新入生オリエンテーション
- 新入生が学校のルールを楽しく学べるように、フイズを交えた劇を披露しました。
- 5月・旗コンクール
- 運動会で使用するクラス旗のデザインを、生徒の投票をもとに競いました。

～井草中学校生徒会のスローガン～

全カ・協力・努力 3つのカで親しみやすい生徒会

<愛のほがき運動>

2月9日から12日の朝、書き損じほがきを回収する運動を行いました。

目的：ネーブルの小学校の建設費としてお金にかえるため、書き損じほがきを捨てるのではなく、人の役に立つ形で有効的に利用するため。

工夫点：年賀状などの書き損じほがきが多くの時期に実施した。

・多くの人に活動を知ってもらうため、朝礼や学活、紙面で呼びかけをした。

・学級委員にも日替わりで参加してもらい、より多くの人に周知させた。

⇒241枚のほがきが集まった!!

<お楽しみイベント>

・クリスマスイベント

・職員室前の手すりにイルミネーションを飾りました。

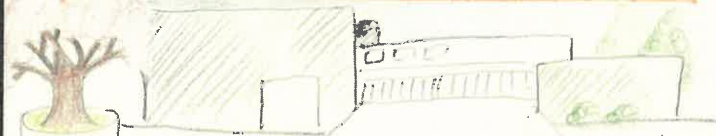
・図書室にクリスマスツリーを飾りました。

・朝、サンタ帽やカイの仮装をしてあいさつ運動をしました。

・卒業イベント

・1,2年生が「ありがとうカード」を書き、桜の木の前に入れて掲示をしました。

・卒業式の後、校庭に在校生で花道を作り、卒業生を温かく見送りました。



桃四小の取り組み

お互いを分かり合うために・・・

○あいさつ運動

…代表委員会が中心となり、校門前であいさつを呼びかける。「すすんで 気持ちのよいあいさつ」を意識していけるよう取り組んでいく。

○学級の枠を超えた「しゃべり場」

…サミットのテーマについてゴールを設けず、オープンエンドで話し合う。互いが言いたいこと自由に語らうことで理解が深まる。

みんなが笑顔で過ごすために…

○言葉づかいについて考える取り組み

…代表委員会が中心となり、ポスターを制作して掲示したり、各教室に呼び掛けたりする。

○全校での長縄の取り組み

…仲間同士で声をかけ合い、練習を繰り返して、成功も失敗も共有しながら互いに高め合っていく。同じ目標に向かい、最後には全員が達成感を得られるように取り組んでいる。

三谷小の取り組み

校内での取り組み

○ふわふわ無語の紹介

…ふれあい月間の活動では、よりよい人間関係をつくることに関しての標語をつくり、校舎内の通路に常に掲示してあります。

○ありがとうポスト

…友達や先生方など、学校生活を支えてくださっている人へ「ありがとうの手紙」を書いて校長室前のポストに投函します。校長先生が放送で紹介した後、本人に届きます。普段、なかなか伝えられない「ありがとう」を、言葉で伝えるよい機会です。

○たてわり班活動

…異学年交流を通し、自分たちの役割を考えて、互いに協力することの大切さを学んでいます。

○三谷SNSルール

…SNSによるいじめやトラブルを生まないために、三谷SNSルールを決めています。

●一日の利用時間と終わりの時刻を決めよう。

●使用してよい場所を決めよう。 ●フィルタリングを設定しよう。

●自分や友達の個人情報や悪口を書き込まないようにしよう。

学級で学習したり、家庭で家の人と話し合う場を設けたりして、全校で学んでいます。高学年はセーフティ教室でもSNSの利用のしかたについて学習しました。

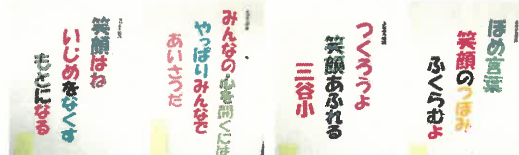
校内から校外への取り組み

○銀杏(ぎんなん)募金

…秋、校庭のイチョウの木に実る銀杏を全校児童で拾ったり、袋詰めしたりして、公開授業の際に保護者や地域の方に販売します。東日本大震災で被災した子供たちが自然の中で元気活動するための資金の一部として寄付しています。

○ユニセフ募金・国内義演金

…6月、支援を必要としている世界中の子供たちや地域のために、募金活動を実施しました。代表委員会の児童が中心となり、アナウンスや演劇等、伝え方を工夫して全校に呼びかけ寄付をしました。この募金活動は、例年続く活動となっています。



人間関係をよくするために

荻窪中学校

あいさつ運動



◆えんたくん◆

月初めの一週間、校門で実施しています。皆勤賞、参加賞などの表彰制度をもうけ、全校生徒がこの活動に参加してくれるように工夫をしています。特に新学期では、緊張した顔で登校してきた新入生にも、参加者が明るく挨拶をすることで、少しずつ緊張がほぐれ、翌日からは楽しそうに登校したり、参加してくれたりという嬉しい成果があがりました。また、先に来ていた友人や先輩が挨拶をしているのを見て、一緒に参加してくれたりすることで、コミュニケーションがとれ、結果的に良い人間関係が生まれていると感じています。

縦割りの活動

4月にある新入生歓迎会、6月にある道徳地区公開講座では、「えんたくん」という円型のホワイトボードを活用して、意見交換を行いました。他学年の生徒と意見交換をすることで、荻中の良いところや、学校の生徒会スローガン、人間関係をよくするために必要なことなどの理解が深まりました。話し合った内容は生徒会でまとめて新聞などに掲載することで全校に広め、生徒会活動に生かしています。

井荻小学校

あいさつ運動

今年度学校の目標の1つである、あいさつを重点的に取り組んでいます。毎年、7月に代表委員会が南門、北門に立ち、大きな声であいさつをしています。ただ、あいさつするだけでなく、相手の目を見てあいさつすることを心がけています。一人一人が認め合える気持ちのよいあいさつで、よりよい人間関係を築いています。

きょうだい学年での活動

5月には「全校遠足」、7月には「いおぎまつり」と子どもたちがペアで協力して行事に取り組んでいます。1年生と6年生、3年生と5年生、2年生と4年生で一人一人がペアを組みます。協力することの大切さや、相手のことを想う大切さを学ぶことで、よりよい人間関係を築いています。

桃井第三小学校

あいさつ運動

毎月の月初め、正門や昇降口であいさつ運動を実施しています。みんなで進んであいさつをし、明るい学校にしようと取り組んでいます。また、6月は2年生と5年生が、7月は1年生と6年生が、というように、2学年合同で朝のあいさつを行っています。学級や学年を超えて活動することで、集団意識を高め、よりよい人間関係を築くことができます。

体力づくり

火曜日と木曜日の朝の時間に「体力づくり」に取り組んでいます。多様な運動遊びに親しみ、楽しく運動をして健康的な体の育成を目指しています。活動の中で、仲間とともにルールを守り、関わり合って運動することにより協調性や社会性を育み、よりよい人間関係を築くことができます。

高井戸第四小学校・神明中学校

◆神明祭

神明祭では、毎年多くの小学生と一緒に盛り上げられます。
今年は9月22日(土)にあります。



おい
そりたな

当たるかな



◆遊びのフェスタ

神明中の1年生が高四小に行き、高四小の5,6年生が神明中に来ます。高四小では、日本の伝統的な遊びを中心に体験し、神明中では、2年生が小学生に部活動紹介をしました。

〈昔遊び体験〉



〈部活動紹介〉



◆高四小訪問

神明中の紹介小学生との交流を目的に、高四小に訪問します。



どんな
部活だろう



宮前中学校の三本柱と『自治の精神』

宮前中では、知・徳・体の三本柱を教育目標として生活しています。また、自治の精神を伝統として受け継ぎ、いつも自分で何ができるかを考えて行動しています。

宮前中学校の取り組み

① ノーチャイム着席

- 宮前中でチャイムが鳴るのは朝と昼休みの2回のみ。
- ⇒ 自分たちで時計を見て行動することで自治が身に付く。（自治は宮中の精神）

② 二大行事

- 体育祭(5月)と合唱祭(11月)
- ⇒ 優勝のためにクラス一丸となって、本番へ向けて練習する。

③ スマイル広場

- 2年生の有志の生徒が中心となって地域の方たちと協力して出店などを出す。
- ⇒ クラス・学年を超えて協力して作り上げるので、達成感などが感じられる。

役員会の取り組み

① 目安箱での意見回収

- 宮中の学校改善のために目安箱を設置した。（校内に3か所設置）
- ⇒ 意見は毎週回収している。

② 学校改善アンケート

- 目安箱のほかに生徒に意見を求める場を作るため全校生徒にアンケートを実施する。
- ⇒ 役員会が生徒に質問を与えることで、より意見を言いやすくなると思った。

③ 目安箱の意見への返答

- 目安箱で意見を回収するだけでなく、それらに役員自ら返答する。（2週間以内）
- ⇒ 昇降口に大きく張り出し、全校生徒に分かるようにしている。

小中連携の取り組み

【昨年度まで】

- 体験授業（荻窪小、久我山小の小学6年生が中学校の授業を実際に受ける。）
- 「合唱の宮前」の伝統を伝える。
 - ⇒ 中学3年生が各校を訪問し、合唱を披露する。

【今年度に追加で検討】

- 学校紹介訪問
 - ⇒ 2学期以降 各校6年生向けに宮前中学校のことを紹介する。
中学校生活のイメージをもたせる

富士見丘中生徒会は、人間関係をよりよくするために

目安箱で意見を聞いています！

目的 各学年の人が気軽に自分の意見を言えるようにする。→学校がよりよくなると思う

成果 たくさんの意見を聞くことができた。

富士見丘小学校は人間関係をよりよくするために

「なかよしプロジェクト」を行う

なかよしパスポート

「全校児童と仲良しになろう」というコンセプトで一人一冊ずつ配布。

雨の休み時間などにサインを集める。



マナープロジェクト

あいさつ運動は効果がうすい（むりやり挨拶しても定着しない）という意見が話し合いで出された。

どんな場合に挨拶ができていないかのアンケートをとったところ、お客様への挨拶が少ない事がわかり、「えしゃくをしよう」を呼びかけることに。

月曜朝会で、会釈の仕方を実演も含め紹介した。

富士見丘中学校は、

人間関係をよくしていくために

今後の取り組みについて話し合いました。

前期にできること

- *あいさつ運動の充実を図っていく。
- *昼休みレクを実施する。（7月昼休み実施）
- *運動会の競技中に他学年同士で応援し合う。

たて・よこのつながりを深めていくための活動

- *各学年の行事の事前・事後学習を発表し合う。
- *学年混合で昼休みに体育館でレクを行う。



児童会と生徒会が集まって、今年度の街一句についての会議を行いました。

小中連携の取り組み

きずなと緑の街一句実施

目的 ほかの地域の人に富士見丘中学校の良さを知ってもらう。

実施内容 富士見丘小学校代表委員会と協力し俳句を募集する。
集めた作品の中から部門ごとに賞を選び、選ばれた賞の作品を、富士見丘小、高井戸小、富士見丘中学校のフェンスに展示する。

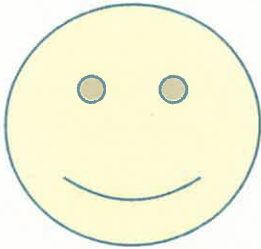
今年度から
高井戸小学校も
参加します！

生徒会の取り組みについて

1、しあわせノート

これは、日直が次の日直の良いところを見つけ、ノートに書き、毎日、終学活時に発表するという取り組みです。

生徒からは…



- あまり関わりのなかった人の意外な一面を知ることができ、仲良くなれた。
- クラスの絆が深まった。

生徒が楽しんで取り組めるような改革をしていきたいと思います。

2、部活動あいさつ運動

今年から取り入れたあいさつ運動で、16の全部活が朝早くから集まり校門に立ち、あいさつをします。



朝から、学校が明るい
雰囲気になりました!!

これからは、部活だけでなく、クラスなどでも
取り組んでいきたいです。

向陽中生徒会

ひまわりノートも1日ごとにクラスでまわして、その日学校であった良かったことを記入して発表する。

- 1, いじめ0%5ヶ条
- 2, ひまわりノート
- 3, 生徒会壁新聞 (Fly Away)
- 4, 小学校との交流
- 5, 生徒討論会
- 6, ボランティア活動

2ヶ月に一度、学校をより良くするための討議を行い、話し合ったことを参考に生徒会が新たな企画を立ちます。

各月ごとにその月にあった生徒会活動や仕事をFly Awayに記入して掲載!

いじめ0%5ヶ条 知ってる?



向陽中マスコットキャラクター
「ひまSUN」

いじめ0%5ヶ条

促進のための

- 毎年新1年生歓迎会では日本昔話を用いて作ったいじめ0%5ヶ条の寸劇をしました。
- 中学校のいじめ0%5ヶ条のポスターも全部張り変えたり、小学校にもポスターを贈呈して貼ってもらいました。

- ありがとうを言うおう!
- 助け合おう!
- ほめよう、ほめられよう!
- 挨拶をしよう!
- 気遣いを大切にしよう!

向陽中いじめ0%5ヶ条

「unicef運動会コフレ」

運動会の午前の部と午後の部の間の時間を利用して保護者の皆さんにも募金を呼びかけました。

小中未来サミット

「明日も来なくなる学校」を考えたが一人一人が自分なりの「学校の楽しさ」について発表し合う!

な	か	な	お	り					
	れ		た	す	け	あ	お	う	!
		い	の	し					
			み						こ
									う
									よ
									ん
									び
									う

クロスワード

永福

あ...挨拶は
い...いい気持ちに
さ...させることができ、
つ...通じ合える。

高三

た...助け合う
の...のりのりゆ
し...親友
い...いじめ0

向陽中生徒会が永福、高三小と連携をとったことでお互いの小中との交流が盛んに!

合同あいさつ運動

松ノ木中学校の生徒会、学級委員と松ノ木小学校の児童会が、1週間にわたり松ノ木小学校前と通学路で行います。

初日の朝には、中学生が小学校の朝礼であいさつ運動の説明をします。



交流授業

交流授業では、松ノ木中学校の授業や部活などを小学生が体験します。朝は対面式があり、中学生と小学生が親睦を深めます。

堀之内小学校6年1組の例

- | | |
|-------|--------|
| ① 対面式 | ④ 国語 |
| ② 音楽 | ⑤ 数学 |
| ③ 英語 | 放課後 部活 |



松ノ木中学校では、全生徒がボランティア活動を行います。

小学校へのボランティアも行っており、小学校の運動会の手伝いや堀之内小学校の子どもフェスティバルの手伝い、堀小地域清掃などに参加をしています。

ボランティア

他にも…

社会を明るくする運動
松ノ木納涼祭
ふれあいコンサート
などに参加します。

第3分区 大宮中学校 (連携小学校：大宮小学校・済美小学校)

大宮中 + 大宮小・済美小 あいさつ運動

小学校合同で実施予定



地域行事 に関わる取組 地域音楽交流会



子ども園、小学校、
地域の方々との
話し合いもかねて
交流を行います！

済美ほりなんまつり 緑陰こども会

大宮中の生徒会が
小学校のお祭りに
ブースを出して、
交流をはかっています！



小中学校での連携 児童会・生徒会の交流

大宮小・済美小の児童会と生徒会で交流を深め、
協力しています！



オリパラに 関わる取組

今年度は小中合同で
「ポート」のパラリン
ピアンの方をお招き
する予定です！

絵本の 読み聞かせ

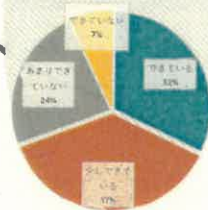
大宮中の2年生が、
大宮小・済美小の児童に
読み聞かせを行います！



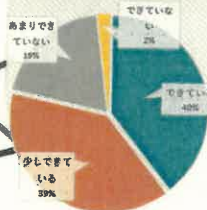
方南小 泉南中 活動報告

〈あいさつ強化週間〉
今期のあいさつ運動は、あいさつの言い方や先生へのあいさつの仕方についてを重点的に、取り組みました。また、アンケートについても、皆が分かりやすいようにグラフを変えました。あいさつアンケートより

1月 Q3 授業の始めと終わりのあいさつの時、しっかり先生の目を見ていますか？



4月 Q3 授業の始めと終わりのあいさつの時、しっかり先生の目を見ていますか？



方南小の取り組み

80周年記念キャラクター「方ニヤン」をもとにして作った「方ニヤンカード」を使ってあいさつ運動を行いました。元気にあいさつができた人には代表委員が作成した方ニヤンカードを配りました。

成果

目を増すにつれて、自分からあいさつしてくれる人、笑顔であいさつをしてくれる人も増えた。

課題

・カードをもつことが目的に終わってしまう人がいた。
・あいさつが「相手人」にのみおに、あいさつをし終わるか

～方南小・泉南中との交流会～

方南小と泉南中との交流会では、「あいさつ運動」について、意見を交換しました。グループに分かれ、各校で「あいさつ運動」で行っていることについて話し合いをし、その後小学生が不安に思っていることなどに対して中学生が答えを考えました。出た案を全体で発表をし、ホワイトボードにまとめました。出た意見をもとに感想をかき、まとめそれぞれ学校の学校にはりました。

泉南中学校では毎年3年生に

お祝いと感謝の気持ちを伝えるために「3年生を送る会」をします。生徒会が内容を考え、計画、実行します。昨年の「3年生を送る会」は、学年をこえた交流を目的に、皆でさらに楽しめる会にしようということで校庭でのたてわりクラス対抗による大縄跳び大会が行われました。跳んだ回数が一番多かったクラスには賞状授与がありました。最後には大きな礼幕で3年生へのメッセージがありました。今までにない大がかりな作業となりましたが、思い出に残る素敵な会となりました。

〈泉南しぐさの取り組み〉

今年度は朝会下生徒会が泉南しぐさのルールと使用例を劇で紹介しました。他に、道徳の授業で泉南しぐさの認知度アンケートを実施し、日めくりカレンダーを作成し使用しています。

【ハッピーデー】

和田中+和田小

☆ねらい:『友達と仲良くしよう、友達を理解しよう』

☆ハッピーデーのテーマ:『協力型ゲームを通し、みんなで遊ぼう!』

☆ハッピーデーの様子

Let's ポージング



学校の廊下をフル活用!

Let's ジャンピング



Let's じゃんけん

その他、4つのゲームを楽しみました。



☆和田小学校に紹介

『生徒会活動:和田小学校への和田中学校紹介にて』

ハッピーデーの説明中!



「ハイ」右をむいてください

レッツ・ハイとは?…命令ゲームです!ただし、命令の頭に「ハイ」とついたらときだけ動きます。

例 「ジャンプしてください」→動かないが正解

「ハイ」「ジャンプしてください」→ジャンプするが正解

レッツ・ハイの実戦



えっ! どうしよう

ハイタッチしてください。

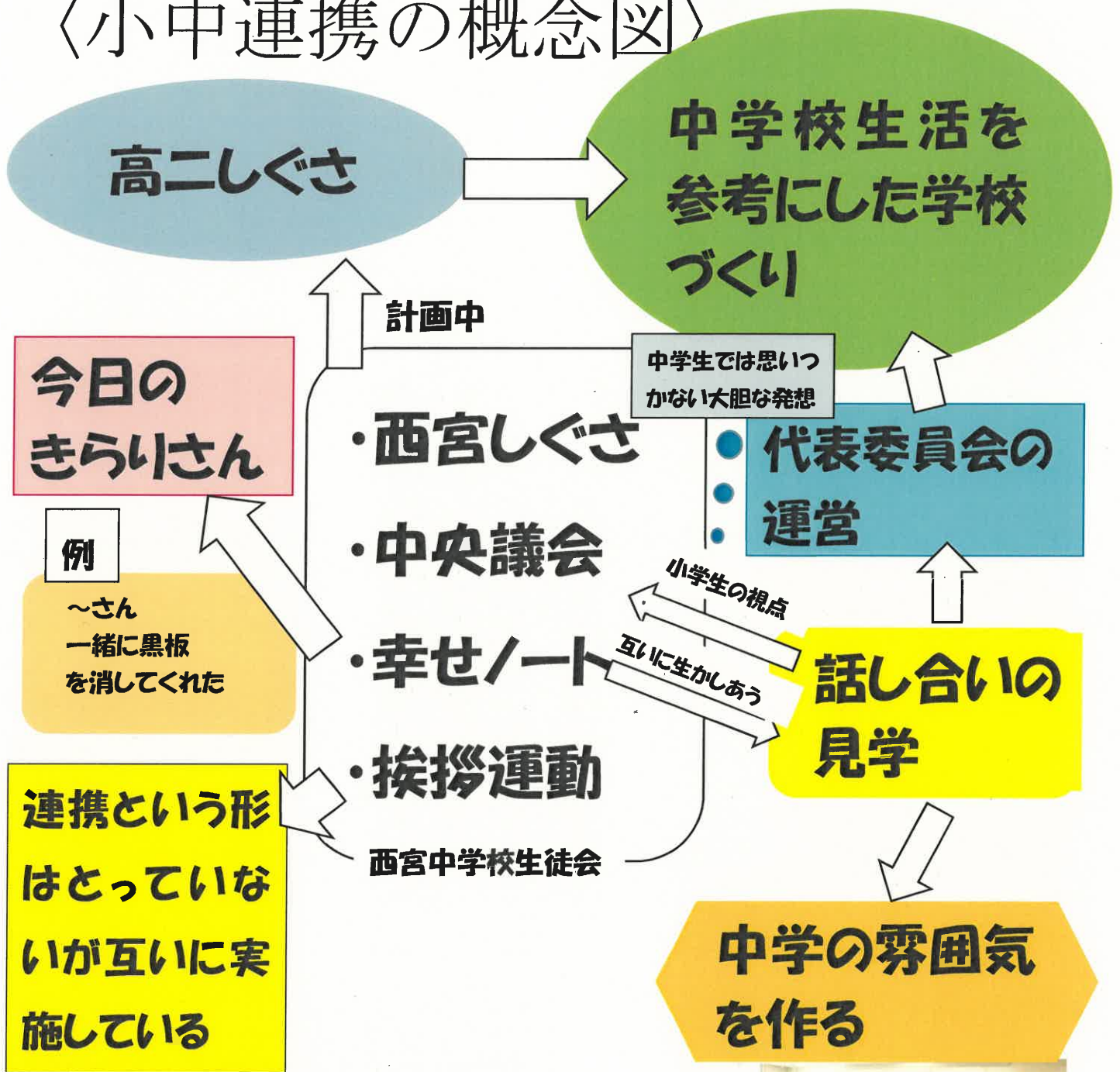
よく頑張りました。皆で拍手をしましょう。



明日も友達に会いに学校に行こう。

〈西宮中学校・高井戸第二小学校・松庵小学校〉

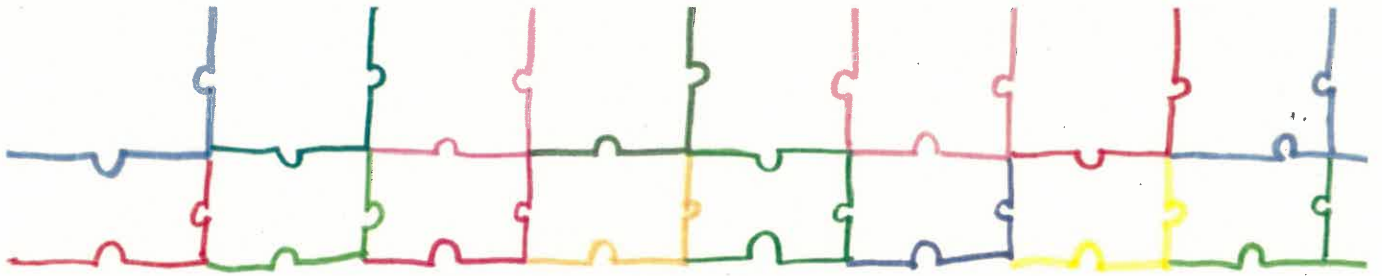
〈小中連携の概念図〉



高二小あいさつ運動の様子



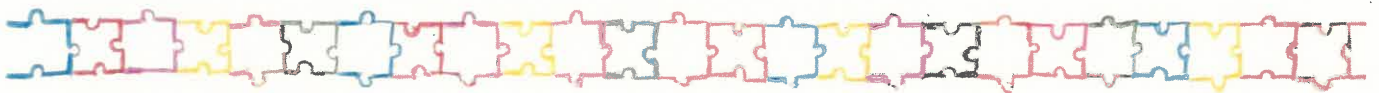
中央議会の様子



① 小中合同委員会

杉並和泉学園では、小中一貫校という特色を生かした取り組みを行っています。その一つに**小中合同委員会**があります。小中合同委員会では**小学部と中学部の各委員会が集まって話し合いをします**。そこでは、小学部と中学部の委員会で一緒に考えたユニークな企画が多数でてきます。例えば、小学部の代表委員と中学部の生徒会が話し合いをして作られた

「和泉っ子 笑顔の心得」というものがあります。この心得は、どうすれば全校生徒の笑顔が溢れるのかを考え、小学1年生から中学3年生までが分かりやすい学園の目標を作ろうという意見から作られました。他にも小中合同の放送委員会の企画や、給食委員会の「芝生でお弁当給食」など様々です。この小中合同委員会が行われることによって学園の生活がより豊かになり、今回のテーマでもある良い人間関係が生まれ、明日も来なくなる学園になると思います。



② 小中交流プログラム

杉並和泉学園では**小中交流プログラム**を実施しています。普段関わるのが少ない小中学生が交流することにより、小学生と中学生の人間関係がとてよくなります。また、今年度より**ペア学年**での交流も行っています。例えば、7年生(中学1年)と3年生がペア学年を組み、〇×ゲームなどを通し交流します。同じように、8年生(中学2年)と4年生がペア学年となり、8年生の調べ学習の発表を4年生が見学に来ます。

このような活動を通して、小学生は中学生に対し憧れをもち、中学生は小学生に対し思いやりをもって接します。また、中学生は憧れを抱いてくれることへの喜びを感じることができます。

これによって小中学生共に、学校生活への意欲に結びつくと考えます。そして、その意欲が明日も来たいと思える学園が実現することにつながっていくと思います。



杉並和泉学園 生徒会 & 代表委員長

- | | |
|---------|----------|
| ① 赤城 蓮 | ② 橋野 凌 |
| ③ 山下 泰知 | ④ 西澤 祐輝 |
| ⑤ 浅野 隼輝 | ⑥ 小保 さくら |

